

ネットワーク設定手順書

本機アクセスポイントへの接続

ユーザー端末から本機に接続します。

1. ユーザー端末から、本機の Wi-Fi (SSID は画面上に表示されています) に接続します。
2. 本機の画面に表示されている暗号化キー (KEY) を入力します。

正常に接続すると、ユーザー端末のブラウザが自動的に起動します。

初回接続時の設定がユーザー端末に保存されている場合は、2回目以降は入力不要です。

[補足] 暗号化キー (KEY) は、管理者用設定 (使用説明書 P.55) にて変更できます。

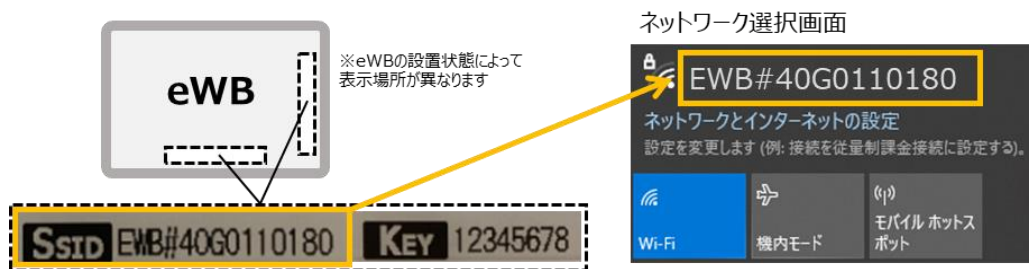


図. SSID 及び暗号化キーの表示と、ユーザー端末からの接続画面の例

eWB をネットワークに接続する方法 (無線)

ユーザー端末で管理者設定ページへログインします。

1. [管理者用設定] をクリックします。
2. パスワードを入力し、[ログイン] をクリックします。

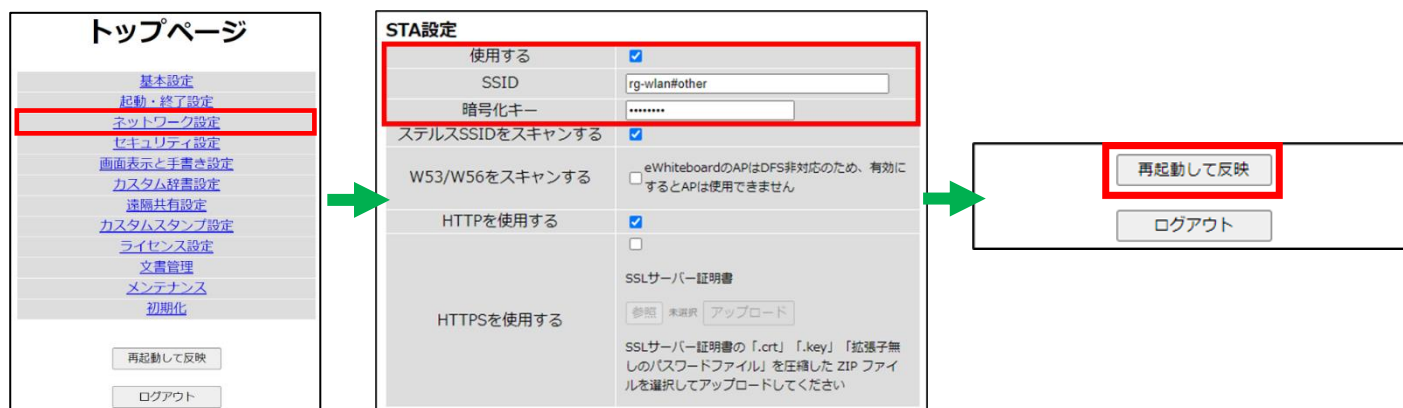
[補足] 管理者パスワードは、初回ログインの際にお客様にて設定してください。

3. [ネットワーク設定] をクリックします。
4. [STA 設定] の項目のうち、「使用する」のチェックを入れます。

※有線 LAN 設定が有効になっている場合は、[STA 設定] の設定欄が非表示になっています。

[有線 LAN 設定] の「外付け有線 LAN アダプターを使用する」のチェックを外してから、[STA 設定] の各項目を設定してください。

5. 接続先の Wi-Fi の SSID とパスワードを入力します。
6. ページ最下部の [OK] をクリックします。
7. 管理者用設定トップページ内、[再起動して反映] をクリックすると、eWB が再起動し、設定が反映されます。



eWB をネットワークに接続する方法(有線 LAN)

有線 LAN 設定を有効にすると、無線の STA 設定欄が非表示になり機能が無効になります。

ユーザー端末で管理者設定ページへログインします。

1. [管理者用設定]をクリックします。
2. パスワードを入力し、[ログイン]をクリックします。

【補足】 管理者パスワードは、初回ログインの際にお客様にて設定してください。

3. [ネットワーク設定]をクリックします。
4. [有線 LAN 設定]の項目のうち、「外付け有線 LAN アダプターを使用する」のチェックを入れます。

※このとき、「有線 LAN 設定欄が表示され機能が有効になります。無線の STA 設定欄が非表示になります。」というポップアップが表示されます。問題なければ「OK」を押してください。

5. 有線 LAN 設定欄が表示されるため、必要に応じて各項目を設定してください。
6. ページ最下部の[OK]をクリックします。
7. 管理者用設定トップページ内、[再起動して反映]をクリックすると、eWB が再起動し、設定が反映されます。

【補足】

再度無線での接続を有効にしたい場合は、[有線 LAN 設定]の「外付け有線 LAN アダプターを使用する」のチェックを外してから[STA 設定]の各項目を設定し、再起動してください。

その他の設定

【補足】 ・下表内に表記されている「Web 画面」は、eWhiteboard の Web 画面トップページのことです。

(ユーザー端末から本機の Wi-Fi に接続した場合に、ユーザー端末のブラウザーにて表示される画面)



図. Web 画面

大項目	中項目	説明	初期値
AP 共通設定	周波数帯	AP の周波数帯を以下から選択します。 ・2.4GHz ・5GHz STA の周波数帯/チャンネルが優先されます。	2.4GHz
	チャンネル	AP のチャンネルを選択します。 ”周波数帯”の設定によって選択肢が異なります。	周波数帯が 2.4GHz のとき : 1 5GHz のとき : 36

大項目	中項目	説明	初期値
社員 AP 設定 (STA を経由し、社内 NW 等に接続して使用するための設定)	使用する	社員 AP の有効無効を設定するチェックボックスです。 無効の場合、次項以降の設定については、IP アドレス情報のみ内部で使います。有効時と同様に、本機が STA で接続するネットワークのものとは異なるアドレスを設定ください。	有効
	SSID	社員 AP に設定する SSID を入力するテキストボックスです。 ※設定しても、eWhiteboard 画面上には表示されません。 [補足] ・以下の半角英数記号のみ有効です。 0-9 a-z A-Z !”#\$%&'()*+,-./:;<=>?[¥]^_`{ }~ ・～32 文字で設定できます。	EWB_Auth#xxxxxxxx
	暗号化モード	暗号化モードを選択します。	WPA2-PSK AES

大項目	中項目	説明	初期値
	暗号化キー	<p>暗号化キーを入力するテキストボックスです。</p> <p>[補足] 暗号化モードによって許可する文字数/記号が異なります。(下記参照)</p> <p><Open> ・空白でグレースアウト</p> <p><WEP> ・半角英数と _ のみ ・5 文字か 13 文字</p> <p><WPA-PSK TKIP, WPA-PSK AES, WPA2-PSK TKIP, WPA2-PSK AES> ・以下の半角英数記号のみ 0-9 a-z A-Z !"# \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ { } ~ ・8～63 文字で設定できます。</p>	12345678
	ステルス機能を使用する	ステルス機能の有効無効を設定します。	無効
	IP アドレス	<p>[社員 AP]の IP アドレスを入力するテキストボックスです。本機が STA で接続するネットワークのものとは異なるアドレスを設定ください。</p> <p>[補足] 半角英数の***.***.***.***表記のみ</p>	
	サブネットマスク	<p>[社員 AP]のサブネットマスク入力するテキストボックスです。</p> <p>[補足] 半角英数の***.***.***.***表記のみ</p>	
	DHCP 割り当て先頭 IP アドレス	<p>[社員 AP]の DHCP 割り当て先頭 IP アドレスを入力するテキストボックスです。</p> <p>[補足] 半角英数の***.***.***.***表記のみ [社員 AP]の IP アドレスと同じサブネット</p>	

大項目	中項目	説明	初期値
	DHCP 割り当て数	<p>[社員 AP]の DHCP 割り当て数を入力するテキストボックスです。</p> <p>[補足]</p> <p>半角英数の 1-10 のみ</p>	

大項目	中項目	説明	初期値
ゲスト AP 設定 (本機自体を AP として使用するための設定)	使用する	<p>ゲスト AP の有効無効を設定するチェックボックスです。</p> <p>無効の場合、次項以降の設定については、IP アドレス情報のみ内部で使用します。有効時と同様に、本機が STA で接続するネットワークのものとは異なるアドレスを設定ください。</p>	有効
	SSID	<p>ゲスト AP に設定する SSID を入力するテキストボックスです。</p> <p>※eWhiteboard 画面上に表示されます。</p> <p>[補足]</p> <p>・以下の半角英数記号のみ有効です。</p> <p>0-9 a-z A-Z !"# \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [\] ^ _ { } ~</p> <p>・～32 文字で設定できます。</p>	EWB #xxxxxxxx
	暗号化モード	暗号化モードを選択します。	WPA2-PSK AES

大項目	中項目	説明	初期値
	暗号化キー	<p>暗号化キーを入力するテキストボックスです。</p> <p>[補足]</p> <p>暗号化モードによって許可する文字数/記号が異なります。(下記参照)</p> <p><Open></p> <ul style="list-style-type: none"> ・空白でグレースアウト <p><WEP></p> <ul style="list-style-type: none"> ・半角英数と _ (アンダーバー)のみ ・5 文字か 13 文字 <p><WPA-PSK TKIP, WPA-PSK AES, WPA2-PSK TKIP, WPA2-PSK AES></p> <ul style="list-style-type: none"> ・以下の半角英数記号のみ <p>0-9 a-z A-Z !"#\$%&'()*+,-./:;<=>?[¥]^_`{ }~</p> <ul style="list-style-type: none"> ・8～63 文字で設定できます。 	12345678
	ステルス機能を使用する	ステルス機能の有効無効を設定します。	無効
	IP アドレス	<p>[ゲスト AP]の IP アドレスを入力するテキストボックスです。本機が STA で接続するネットワークのものとは異なるアドレスを設定ください。</p> <p>[補足]</p> <p>半角英数の***.***.***.***表記のみ</p>	
	サブネットマスク	<p>[ゲスト AP]のサブネットマスク入力するテキストボックスです。</p> <p>[補足]</p> <p>半角英数の***.***.***.***表記のみ</p>	
	DHCP 割り当て先頭 IP アドレス	<p>[ゲスト AP]の DHCP 割り当て先頭 IP アドレスを入力するテキストボックスです。</p> <p>[補足]</p> <p>半角英数の***.***.***.***表記のみ</p> <p>[ゲスト AP]の IP アドレスと同じサブネット</p>	
	DHCP 割り当て数	<p>[ゲスト AP]の DHCP 割り当て数を入力するテキストボックスです。</p> <p>[補足]</p> <p>半角英数の 1-10 のみ</p>	

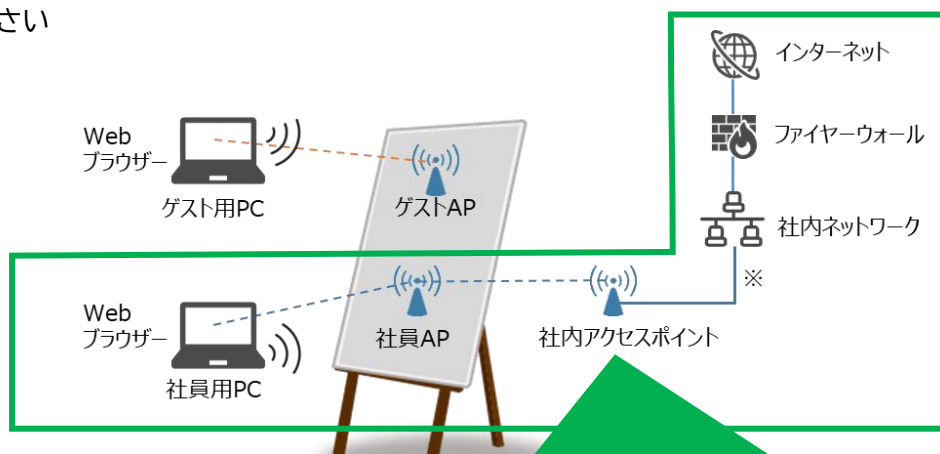
大項目	中項目	説明	初期値
ルーティング設定	社員 AP と STA 間をルーティング(NAT)する	有効にすると、eWhiteboard の社員 AP に接続されたスマートデバイスは、次項 STA 設定で接続されるネットワークに、eWhiteboard 経由でアクセスできるようになります。 ゲスト AP-STA 間は常時遮断です。	無効
STA 設定 (本機を無線でネットワークに接続するための設定) ※有線 LAN 設定が有効になっている場合は表示されません。	使用する	STA の有効無効を設定するチェックボックスです。 無効の場合、次項以降の設定は不要です。	無効
	SSID	接続したい SSID を入力するテキストボックスです。 『メンテナンスモード操作手順書』における「ネットワーク設定の初期化」を実施することで、ネットワーク設定が初期化され、ユーザー端末に eWhiteboard の SSID が表示されるようになります。 eWhiteboard の SSID から Web 画面に接続し、再度設定をお願いいたします。 [補足] ・以下の半角英数記号のみ有効です。 0-9 a-z A-Z !"# \$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{ }~ ・～32 文字で設定できます。	-
	暗号化キー	暗号化キーを入力するテキストボックスです。 [補足] ・以下の以下の半角英数記号が有効です。 0-9 a-z A-Z !"# \$%&'()*+,-./:;<=>?@[¥]^_`{ }~ ・空白を許可します。 ・～63 文字で設定できます。	-
	ステルス SSID をスキャンする	ステルス SSID のスキャン機能の有効無効を設定するチェックボックスです。接続したい SSID がステルス設定されている場合に、本項目を有効に設定します。	無効

大項目	中項目	説明	初期値
	W53/W56 をスキャンする	W53/W56 スキャンの有効無効を設定するチェックボックスです。接続したい SSID が W53/W56 で動作している場合に本項目を有効に設定します。 有効にした場合、「社員 AP 設定」「ゲスト AP 設定」は無効になり、利用できません。	無効
	HTTP を使用する	STA 経由で eWhiteboard の Web 画面に HTTP で接続できるようにするチェックボックスです。	無効
	HTTPS を使用する	STA 経由で eWhiteboard の Web 画面に HTTPS で接続できるようにするチェックボックスです。 SSL サーバー証明書の「.crt」「.key」「拡張子無しのパスワードファイル」を圧縮した ZIP ファイルを選択してアップロードしてください。 [参照]クリックで証明書を選択でき、[アップロード]クリックでアップロードできます。	無効

AP(アクセスポイント)接続 : eWB と PC(またはスマートフォン、タブレット)が近い距離にある場合のみ、接続可能

- ・ゲスト AP の SSID/KEY:eWB 画面上に表示されます
- ・社員 AP の SSID/KEY:eWB 画面上に表示されません

※来客時等、eWB に接続されたくない場合は、[ゲスト AP を使用する]を無効とし、[社員 AP を使用する]のみを有効にしてください



※社員用 SSID に接続した PC でインターネットを利用する場合

- ・[管理者設定] → [ネットワーク設定] → [ルーティング設定]を有効にしてください
(eWhiteboard がインターネットに接続されていることが前提です)

図. 無線 LAN アクセスポイント(AP)の2つの役割

大項目	中項目	説明	初期値
WPA2-Enterprise 設定 ※無線 STA 用の設定です。有線 LAN 設定が有効になっている場合は表示されません。	モード	WPA2-Enterprise の有効無効及びモードを選択できます。	使用しない
	ID	ID を入力するテキストボックスです。 [補足] モードによって許可する文字数/記号が異なります。(下記参照) <WPA2-EAP-PEAP> ・3～32 文字 ・以下の半角英数記号のみ有効 0-9 a-z A-Z !"# \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ _ { } ~ <WPA2-EAP-TLS> ・3～32 文字 ・以下の半角英数記号のみ有効 0-9 a-z A-Z !"# \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ _ { } ~	-
	パスワード	パスワードを入力するテキストボックスです。 [補足] ・1～32 文字 ・"¥[]"を除く半角英数記号	-
	EAP-TLS 証明書	WPA2-Enterprise の設定が有効で、モードが<WPA2-EAP-TLS>の場合に、設定が必要です。 [参照]クリックで証明書を選択でき、[アップロード]クリックでアップロードできます。	無効
IP アドレス 設定(無線 STA) ※有線 LAN 設定が有効になっている場合は表示されません。	自動設定	IP アドレス自動設定の有効無効を設定するチェックボックスです。 有効の場合、次項以降の設定は不要です。	有効
	IP アドレス	STA の IP アドレスを入力するテキストボックスです。 [補足] 半角数字の***.***.***.***表記のみ	-
	サブネットマスク	STA のサブネットマスクを入力するテキストボックスです。 [補足] 半角数字の***.***.***.***表記のみ	-

大項目	中項目	説明	初期値
	デフォルトゲートウェイ	STA のデフォルトゲートウェイを入力するテキストボックスです。 [補足] 半角数字の***.***.***.***表記のみ	-
	DNS サーバー	DNS サーバーを入力するテキストボックスです。 [補足] 半角数字の***.***.***.***表記 及び区切り文字のコンマのみ	-

大項目	中項目	説明	初期値
有線 LAN 設定	外付け有線 LAN アダプターを使用する	有線 LAN 接続を設定するチェックボックスです。 無効の場合、次項以降の設定と「IP アドレス設定 (有線 LAN)」は表示されません。	無効
	HTTP を使用する	有線 LAN 経由で eWhiteboard の Web 画面に HTTP で接続できるようにするチェックボックスです。	無効
	HTTPS を使用する	有線 LAN 経由で eWhiteboard の Web 画面に HTTPS で接続できるようにするチェックボックスです。 SSL サーバー証明書の「.crt」「.key」「拡張子無しのパスワードファイル」を圧縮した ZIP ファイルを選択してアップロードしてください。 [参照]クリックで証明書を選択でき、[アップロード]クリックでアップロードできます。	無効

大項目	中項目	説明	初期値
IP アドレス設定(有線 LAN)	自動設定	IP アドレス自動設定の有効無効を設定するチェックボックスです。 有効の場合、次項以降の設定は不要です。	有効
	IP アドレス	有線 LAN の IP アドレスを入力するテキストボックスです。 [補足] 半角数字の***.***.***.***表記のみ	-
	サブネットマスク	有線 LAN のサブネットマスクを入力するテキストボックスです。 [補足] 半角数字の***.***.***.***表記のみ	-

大項目	中項目	説明	初期値
	デフォルトゲートウェイ	有線 LAN のデフォルトゲートウェイを入力するテキストボックスです。 [補足] 半角数字の***.***.***.***表記のみ	-
	DNS サーバー	DNS サーバーを入力するテキストボックスです。 [補足] 半角数字の***.***.***.***表記 及び区切り文字のコンマのみ	-

大項目	中項目	説明	初期値
IP アドレス・MAC アドレスフィルター	使用する	IP アドレス・MAC アドレスフィルターの有効無効を設定するチェックボックスです。 無効の場合、次項以降の設定は不要です。	無効
	許可する IP アドレス	接続を許可する端末の IP アドレスを入力するテキストボックスです。 [補足] 半角数字の***.***.***.***表記 及び区切り文字のコンマのみ	-
	許可する MAC アドレス	接続を許可する端末の MAC アドレスを入力するテキストボックスです。 [補足] 半角英数の xx:xx:xx:xx:xx:xx 表記 及び区切り文字のコンマのみ	-

大項目	中項目	説明	初期値
プロキシ設定	使用する	プロキシの有効無効を設定するチェックボックスです。 無効の場合、次項以降の設定は不要です。	無効
	ホスト	ホストを入力するテキストボックスです。 [補足] ・以下の半角英数記号のみ有効 0-9 a-z A-Z .-	-
	ポート	ポートを入力するテキストボックスです。 [補足] ・半角数字のみ ・0～65535	-

大項目	中項目	説明	初期値
	ユーザー	ユーザーを入力するテキストボックスです。 【補足】 ・以下の半角英数記号のみ有効 0-9 a-z A-Z !"# \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { } ~ ・空白を許可します ・～256 文字	-
	パスワード	パスワードを入力するテキストボックスです。 【補足】 ・以下の半角英数記号のみ有効 0-9 a-z A-Z !"# \$ % & ' () * + , - . / : ; < = > ? @ [¥] ^ _ ` { } ~ ・空白を許可します ・～256 文字	-

設定の反映

上記で設定した内容を本機に反映します。

1. 設定ページ最下部の[OK]をクリックします。
2. トップページ内[再起動して反映]をクリックします。

確認ダイアログが表示され、[OK]クリックで本機が再起動し、設定が反映されます。

ネットワークに接続できないときは？

- 機器を使用している環境の無線アクセスポイントのSSIDと暗号化キーが正しいか確認してください。
- 無線LANに接続できているときは、機器を使用している環境のネットワーク管理者に確認してください。
- ネットワーク設定方法については、「ネットワーク設定手順書」(Web掲載)を参照してください。
- eWhiteboardの画面上に「きき」と筆記し、手書きコマンドの「■機器情報表示」を選択してください。
出てくるウィンドウの「受信電波強度」の項目から、ネットワーク受信電波強度を確認してください。
- ご使用のネットワーク環境が下記の場合、各設定を行ってください。

<p>接続先のネットワークは「WPA2-Enterprise」ですか？</p> <p style="text-align: center;">Yes</p>	<p>ネットワーク設定における[WPA2-Enterprise設定]にて所定の設定をお願い致します。</p> <p>WPA2-Enterprise設定</p> <table border="1"> <tr> <td>モード</td> <td>使用しない</td> </tr> <tr> <td>ID</td> <td>使用しない</td> </tr> <tr> <td>パスワード</td> <td>WPA2-EAP-PEAP WPA2-EAP-TLS</td> </tr> <tr> <td>EAP-TLS証明書</td> <td>参照 未選択 アップロード</td> </tr> </table>	モード	使用しない	ID	使用しない	パスワード	WPA2-EAP-PEAP WPA2-EAP-TLS	EAP-TLS証明書	参照 未選択 アップロード										
モード	使用しない																		
ID	使用しない																		
パスワード	WPA2-EAP-PEAP WPA2-EAP-TLS																		
EAP-TLS証明書	参照 未選択 アップロード																		
<p>接続先のネットワークは「WPA2 PSK」ですか？</p> <p style="text-align: center;">Yes</p> <p>周波数帯は5GHzか？</p> <p style="text-align: center;">Yes</p> <p>チャンネルはW53、W56を利用するか？</p> <p style="text-align: center;">Yes</p>	<p>ネットワーク設定における[STA設定] → [W53/W56をスキャンする]の項目を有効にしてください。 ※有効にした場合、「社員AP設定」「ゲストAP設定」は無効になり、利用できませんのでご注意ください。</p> <p>STA設定</p> <table border="1"> <tr> <td>使用する</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>SSID</td> <td></td> </tr> <tr> <td>暗号化キー</td> <td>*****</td> </tr> <tr> <td>ステルスSSIDをスキャンする</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>W53/W56をスキャンする</td> <td><input type="checkbox"/> eWhiteboardのAPIはDFS非対応のため、有効にするとAPIは使用できません</td> </tr> <tr> <td>HTTPを使用する</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> </table>	使用する	<input checked="" type="checkbox"/>	SSID		暗号化キー	*****	ステルスSSIDをスキャンする	<input checked="" type="checkbox"/>	W53/W56をスキャンする	<input type="checkbox"/> eWhiteboardのAPIはDFS非対応のため、有効にするとAPIは使用できません	HTTPを使用する	<input checked="" type="checkbox"/>						
使用する	<input checked="" type="checkbox"/>																		
SSID																			
暗号化キー	*****																		
ステルスSSIDをスキャンする	<input checked="" type="checkbox"/>																		
W53/W56をスキャンする	<input type="checkbox"/> eWhiteboardのAPIはDFS非対応のため、有効にするとAPIは使用できません																		
HTTPを使用する	<input checked="" type="checkbox"/>																		
<p>MACアドレスフィルター等の制限はかかっていますか？</p> <p style="text-align: center;">Yes</p>	<p>eWhiteboardの画面上に「きき」と筆記し、手書きコマンドの「■機器情報表示」を選択してください。 その後出てくるウィンドウの一番下の項目「MACアドレス」をご確認いただき、許可するMACアドレスとして申請をお願い致します。</p>																		
<p>お客様ネットワークアドレスが192.168.1.0/24, 192.168.0.0/24と被りますか？</p> <p style="text-align: center;">Yes</p>	<p>ネットワーク設定における[社員AP]や[ゲストAP]の[IPアドレス]、[DHCP割り当て先頭アドレス]を重複しないIPアドレスに変更してください。</p> <p>社員AP設定</p> <table border="1"> <tr> <td>使用する</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>SSID</td> <td>EWB_Auth#00DD100026</td> </tr> <tr> <td>暗号化モード</td> <td>WPA2-PSK AES</td> </tr> <tr> <td>暗号化キー</td> <td>12345678</td> </tr> <tr> <td>ステルス機能を使用する</td> <td><input type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>IPアドレス</td> <td>192.168.1.1</td> </tr> <tr> <td>サブネットマスク</td> <td>255.255.255.0</td> </tr> <tr> <td>DHCP割り当て先頭アドレス</td> <td>192.168.1.2</td> </tr> <tr> <td>DHCP割り当て数(1-10)</td> <td>10</td> </tr> </table>	使用する	<input checked="" type="checkbox"/>	SSID	EWB_Auth#00DD100026	暗号化モード	WPA2-PSK AES	暗号化キー	12345678	ステルス機能を使用する	<input type="checkbox"/>	IPアドレス	192.168.1.1	サブネットマスク	255.255.255.0	DHCP割り当て先頭アドレス	192.168.1.2	DHCP割り当て数(1-10)	10
使用する	<input checked="" type="checkbox"/>																		
SSID	EWB_Auth#00DD100026																		
暗号化モード	WPA2-PSK AES																		
暗号化キー	12345678																		
ステルス機能を使用する	<input type="checkbox"/>																		
IPアドレス	192.168.1.1																		
サブネットマスク	255.255.255.0																		
DHCP割り当て先頭アドレス	192.168.1.2																		
DHCP割り当て数(1-10)	10																		
<p>インターネットアクセスの際、プロキシ設定が必要ですか？</p> <p style="text-align: center;">Yes</p>	<p>ネットワーク設定における[プロキシ設定]にて所定の設定をお願い致します。</p> <p>プロキシ設定</p> <table border="1"> <tr> <td>使用する</td> <td><input checked="" type="checkbox"/></td> </tr> <tr> <td>ホスト</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ポート</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ユーザー</td> <td></td> </tr> <tr> <td>パスワード</td> <td></td> </tr> </table> <p>※Proxy設定をしても機器のインターネットへ接続が禁止されている場合は、インターネット接続を必要とする機能（アクティベーション/遠隔共有/クラウドストレージ連携）を使用することができませんのでご注意ください。</p>	使用する	<input checked="" type="checkbox"/>	ホスト		ポート		ユーザー		パスワード									
使用する	<input checked="" type="checkbox"/>																		
ホスト																			
ポート																			
ユーザー																			
パスワード																			